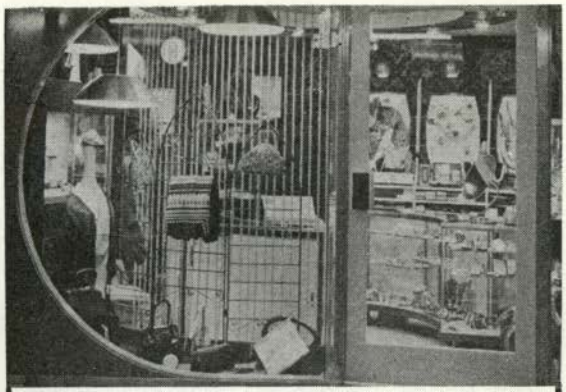
毛皮の店

ウエダ

元町2丁目 ㉝0686

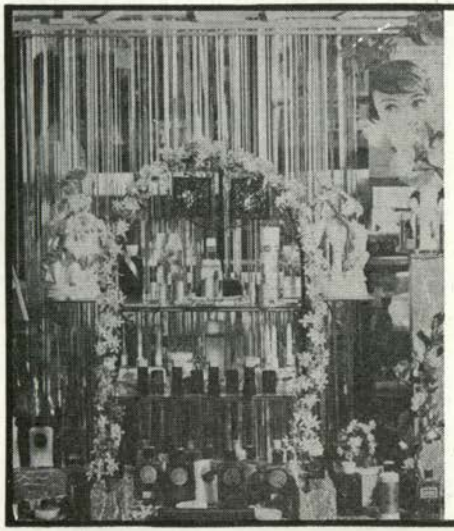


コスチュームアクセサリーの店 神戸店／トアロード ㉝8643 2293
芸夢（げいむ） 大阪店／心斎橋ロビー (211)5153 1044
心斎橋名店街(小太丸ビル) 211 8503

創作ハンドバッグ
工芸品 ORIGINAL

神戸■元町
ACCESSORIES
イクシマヤ

TEL. (33) 2415・2416



絹屋
化粧品店
西店・三宮柳筋 ㉝5778
東店・甲南本通 ㉟0250

サマーシーズンに
世界の品々を
サノヘでお選
びください。

サノヘ

元町２丁目
㉝４７０７～８

ご贈答に風味豊かなカステーラ

長崎堂本店

本店・大橋㊶0553　元町店㉞4130　神戸新聞秀品店阪急

クリームパピヨン
瓦まんじゅう
瓦もなか

地方送り承ります

神戸三宮トアロード電話本店(33)１番２番３番
南店(33)１６１６番

International Goodwill Shop

KOBE SHIRT

神戸シヤツ

よろず御襯衣縫上處

仮営業所 大丸前トアロード角 すがえん２階 33－2168

ハイセンスの
紳士服で
最高の
おしゃれを！

三恵洋服店

TEL㉞7290
元町通四丁目

紳士をつくる店

MEN'S SHOP
センシュウ

千秋園

神戸元町4丁目
TEL34－6959

男子洋品の店

コウベヤ

元町通2
TEL
㉝2589

高級紳士服専門店

神戸テーラー

生田区北長狭通2（省線高架通50）㉝2817

打てば飛びだすゴルフ・コース
ふしぎな画面、おもしろいゴルフ場

常春の室内コースで、いながらに
世界のコースが楽しく廻れる。
社交に、グループの集いに、家族ぐるみに、
接待ゴルフ、美容ゴルフ、興味満点!!

WASHINGTON
CALIFORNIA
KASUMIGASEKI
MIAMI
KOBE

営業時間
朝9.00~夜10.00

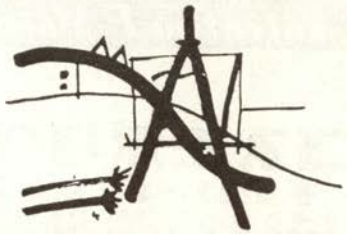
ゴルフ練習場
レストラン併設

案内書贈呈

コーベガーデン ゴルフ・オ・マット・センター

神戸市葺合区八幡通五の一
(市役所前東入る) TEL22—4400・7446

額縁絵画・洋画材料
室内工芸品



末積製額

三宮・大丸北
トア・ロード
㉝1309・6234

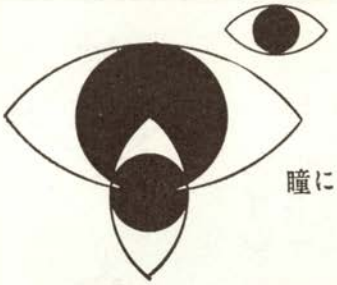
売場装飾
ウインドディスプレイ
企画デザイン製作

✳

カンバン / 展示装飾
造型装飾 / 木彫巧芸
プラスチック工芸 / ガラス看板
金属看板 / 電飾ネオン

メイサイ社

営業所 加納町4—2 TEL〈39〉2395
工作所 若葉町6—2 TEL〈22〉5392



瞳に美しさを保つ
スポーツに
美容に
現代の科学が生んだ
コンタクトレンズ

国際コンタクトレンズ研究所
神戸市葺合区御幸通八丁目九ノ一(三宮駅前)
神戸国際会館内 TEL (22) 8161・8361

The Cosmopolitan
Valentine F. Morozoff

コスモポリタン
チョコレート・キャンデー

神戸本社	神戸市生田区三宮町1丁目170	電話 33－5304
神戸直売店	神戸市生田区三宮町1丁目	電話 33－1217
大阪堺筋店	大阪市東区淡路町2丁目	電話231－6979
大阪心斎橋店	大阪市南区安堂寺橋通4丁目	電話251－4182
東京銀座店	東京都中央区銀座8丁目	電話571－2303
東京新宿店	東京都新宿区角筈1丁目 新宿ステーションビル地下2階	電話352－2436
千葉駅ビル店	千葉市新町千葉駅ビル名店街	電話 7 －2534

元町グリル

元町2丁目　TEL33－6451

おすし
てんぷら
榮彌

三宮町二・朝日会館前
TEL ㉝ 5772
（第一・第三日曜お休み）

営業時間
A.M. 11.30～P.M. 9

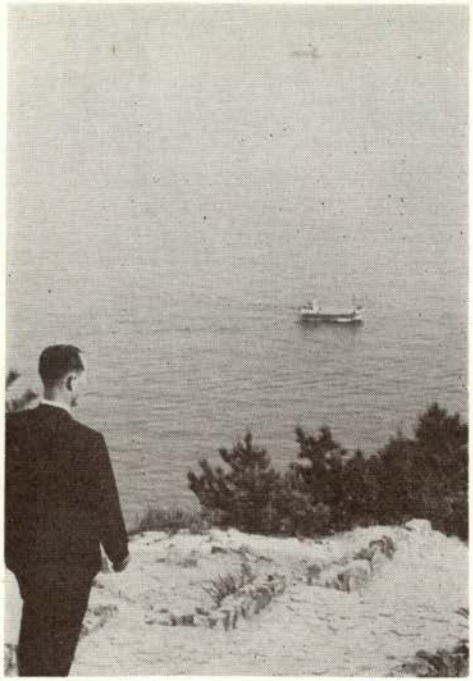
洋酒の店
キャンテイ
Chianti
榊 晴夫
TEL(39)3060

213KITANAGASA-DORI IKUTA-KU KOBE

神戸を楽しむ私のコース⑪

大寺勇次郎
大阪瓦斯株式会社
神戸営業部部長

一昨年五月、二十二年ぶりに神戸へ赴任してきた私を神戸は昔に変わらぬ愛情で暖かく迎え入れてくれました。昔かわらぬ六甲の緑の山なみが、私の目に泌みいりました。山裾に点々と立ちならぶ洋館の、青や赤の屋根の色が二十二年前の神戸を、私のうちらによみがえらせてくれました。どこにも見あたらぬ惨めだった敗戦の日々の傷あと。緑の山なみを青い海に抱かれた神戸は、フェニックスのように美しく明るく生きかえっていたのです。日本のどの都市よりも、いちばん美しく、明るい街として他所者である私の、街を見る目は非常に客観的だと自認しています。だからこそ、私は、神戸っ子が知っているよりも、神戸の良さを身にしみて知っている、と言いきれるのです。



鉢伏山の山頂から明石海峡の眺望

延々とつづく雄大な山脈、この緑の尾根の北西の涯には中国山脈がつづいているのであろうか。紺碧の波は静かに緑の淡路島を夢のように浮かべている。潮の流れのはげしさを耳にしてはいるが、鉢伏山頂からの明石海峡への眺望は、優美の一語につきる。都心からわずか三十分の近くにこんな絶景を見られる神戸の人たちを私は幸福だと思う。

テーブルも腰掛も天井もボーイさんたちの服装まで、黒づくめのしっくり落ちついた部屋の内部のデザイン。部屋の空（天井）はそのまま窓外の空とつらなり、その左右の下方に山と海の景色がひろがる。身は自ら空中にある思い。部屋の中央に置かれたピアノからはショパンの〝華麗なワルツ〟のメロディが静かに流れてくる。神戸でしか、また、この「**オリエンタルホテル**」の**スカイルーム**でしか味わえない豪華さ。神戸の人たちは幸わせだと思う。

仕事に疲れはてたとき、私の足はこの二つのオアシスのどちらかに向いています。

私は、神戸の街が、いつまでも日本一美しく清らかで明るく、しかも幸わせの街であるように願ってやみません。

連載・第26回

神戸夫人

武田繁太郎
え・青木一夫

「あなた。いらっしゃる？　ああ、つまんないわ。うちにいても気がムシャムシャするから、おしゃべりにきたわ。いい？」

六月の声をきいた途端、またぞろ、庄野夫人が〝定期便〟みたいに、高山夫人の許をたずねてくるようになった。

じっさい、去年の暮れにP団地ができて、Q短大時代の旧友である両夫人が、偶然おなじこの団地に住むようになって以来、月はじめになると、庄野夫人は、まるで判でおしたように、ほとんど連日姿をみせる。そして、十日がくると、これまた判でおしたように、ぴたりと彼女の足はとだえてしまう。

だが、それっきりではない。ちゃんと〝第二便〟がひかえていた。〝第二便〟は二十日前後からはじまり、二十四日までつづく。二十五日からは、また、きまって翌月はじめまで〝お休み〟である。

もう半年ちかくも、庄野夫人は、なぜこんな〝定期便〟的な訪問を励行しているのだろうか？原因は、簡単明白だった。

R倉庫に勤務する庄野氏のサラリー日が、十日、二十五日の二回。夫人の告白によると、氏のお給料は手取り三万八千円也、つまり、一回分は二万円弱ということになる。

だが、旧友の高山夫人がひそかに〝買い物魔〟のニックネームで呼称しているごとく、庄野夫人のお金の使い方は、まるで駄々っ子のそれみたいに、もうめちゃくちゃだった。一回二万円弱のお金なぞ、ほとんど四、五日で霧散してしまう。当然の結果として、あとはいつもピーピー、千円のお小遣いにも窮する始末だった。

ところが、困ったことに、この慢性的金欠症状の原因を、庄野夫人は、ご自分の家計のヤリクリの無計画性にあるとはつゆ気づこうとはせず、すべてを〝甲斐性のない〟良人のせいだと思いこんでいた。そして、なお困ったことに、そんな不甲斐ない良人と結婚したばかり、そのひとことで、朝から晩まで、見るもの触れるもの、森羅万象のことごとくが〝つまらなく〟なり、つい〝気がムシャクシャ〟して、足は自然と旧友の高山夫人のほうへむいてしまうのだった。

寛大な心の持主である高山夫人は、それでも、こんな庄野夫人の来訪を、ほとんどいつも心よく迎えていた。いや、むしろちかごろでは、この旧友のあらわれるのを心ひそかに待ちわびるようにさえなっていた。

おしゃべりの九割までが、言わずとも知れた、お金のないピーピー生活への不満と、そういう生活を余儀なくさせている良人への悪態だった。

「でもね、あたしってそんなに高望みはしていないのよ。せめて月に十万円いれてくれれば、絶対に文句は言わないわ」

だが、高山夫人のみるところ、こういう〝買い物魔〟夫人にかかっては、四万円も十万円も、結局は〝焼け石に水〟みたいなもので、おんなじなのである。人間の欲望はハテシがない。しかも、その欲望をかきたてるモノが、氾濫しすぎている昨今である。いまかりに、庄野夫人の望みどおり、月収が四万円から十万円にふえたとしよう。たちまち彼女は十万円では不足し、十五万円ぐら

い欲しくなるだろう。そして、十五万円にふえたら、こんどは二十万円……。思いきって、月収百万円ぐらいの重役夫人になったら？　彼女はきっと二百万円ぐらいの〝猫目石〟でも欲しくなり、その欲求不満で目の色を変えるだろう。欲望は〝ココマで来イ〟でキリがない。

さいしょはそんなふうに、ひそかな批判と反撥を抱いていた高山夫人も、しかし、妙なもので、毎月二回、〝定期便〟的不満や愚痴をきかされているうちに、いつのまにやら、庄野夫人の言説に同感するようになっていた。

〝同病相憐れむ〟のたとえで、ご多分にもれず、S製薬に勤務する高山氏も、庄野氏と似たりよったりの四万円

ナニガシのサラリーだった。さいしょは、庄野夫人の不平不満を、第三者的にながめていた高山夫人も、ふと、わが身をふりかえって、思わずハッとした。（なんだ？あたしだっておんなじだわ！）

そう気づくと、いままで良人の安サラリーでアクセクさせられていたことが、途端にアホらしくなり、すっかり庄野夫人と意気投合するようになっていた。つまり、自身では気づかず、高山夫人は完全に庄野夫人に洗脳されてしまったのである。

「あなた！　ねえ、どうしたらいいかしら？　さっき、彼から電話がかかってきたのよ！」

ある日、庄野夫人は、常に似ず、意気ごんだ面持ちで高山夫人の許にやってきた。

「まあ!?　彼から？」

高山夫人も目をまるくしてきき返した。

「そうなのよ！　五年ぶりだわ」

生野夫人はユメみるような瞳で言った。

〝彼〟とは、高山夫人も知っていたが、Q短大時代からの庄野夫人のボーイフレンドだった。ふたりはヒョットしたら結婚するかも知れない、と当時の高山夫人は予想していたが、この予想はあっさりとくつがえされた。

当時の噂によると〝彼〟は相当のドンファンで、庄野夫人以外にもかなりのガールフレンドがいたらしく、ヒョットしたら、彼女のほうで捨てられたのかもしれない……？

〝彼〟の名をあげれば、おおかたの野球ファンなら〝ああ、あの男か〟と、すぐ気づくだろう。関西のB新聞のスポーツ記者だが、ちょっとした二枚目で、彼の書く野球記事やテレビの解説はなかなかの人気があり、さいきん出版した二冊の野球解説書も、相当好評のようだった。

「もちろん、ひさしぶりに逢いたいって言うのよ。ちょうど本の印税がはいって、余裕もできたし、スーツ

ぐらいはプレゼントしてもいいって言うのよ」

「まあ!?　そんなことを……？」

高山夫人は、こんどは目を白黒させた。

「ねえ、どうしたらいいかしら？」

だが、どうしたらいいのかしら、とくりかえしながら、庄野夫人は、もうすっかり逢いにいくつもりになっているらしいことが、高山夫人にはアリアリと感じられるのだった。

「いいわね。あなたにはそんなアバンチュールをたのしむチャンスがあって――」

高山夫人は、クスン、と鼻の奥を鳴らしながら、さも羨ましそうに言った。

「あたしなんかつまんないわ。じつはね」

じつは、ちょうどこの朝、夫人は良人とちょっと喧嘩したのだった。週末から日曜にかけ、高山氏は重役のお供をして、比叡山のとなりの王子山のゴルフ場へ泊りがけででかけていく。それはまァ、毎度のことで仕方ないとして、その留守のまを狙い、おシュートメさんが孫二人を連れて、泊りがけでやってくるというのである。高山氏の長兄夫妻は、いい年をして山キチガイで、こんどの週末にも、子供二人をおバーチャマにおしつけ、夫妻で伊吹山かどこかへでかけていくという。

ところが、おバーチャマもおバーチャマである。まる二日も孫二人をおしつけられてはたまらんとばかり、さっそく次男の高山氏をくどき、孫ともどもこちらへ転がりこもうという了見なのである。

「バカにしてるわ。あたしをまるで女中か子守あつかいにコキ使おうって肚なのよ！」

高山夫人はプンプンして言ったが、もとも、夫人はホーケン主義の亡霊みたいなこのおシュートメさんが大嫌いだったのだ。いや、以前の夫人だったら、内心イヤイヤながらも、表面はおアイソ笑いなぞ浮かべながら、この義理の母を丁重に歓迎したであろう。

だが、いまはもうちがう。庄野夫人にすっかり洗脳された高山夫人だった。わけても、親友の庄野夫人が〝スリルとサスペンス〟にみちたアバンチュールをたのしもうという、そのおなじ日に、カビくさいおシュートメさんのお相手なぞ、真っ平な話だった。

「そうよ、そうよ。くるものは勝手にさせればいいのよ。あなたは知らん顔をして、サービスなんかしてあげなければいいのよ」

「――でしょう？」

「あたりまえよ。それでグズグズいうようなら、あたしが応援にかけつけてあげるわ。二人してペシャンコにやっつけてやりましょうよ。二度とこれないようにね！」

高山夫人は百万の味方を得たように、にわかにモリモリと闘志をかきたてていた。

さァ、それからがたいへんだった。どうやら庄野夫人のアジテーションは、滅相クスリがききすぎたようである。土曜の午前、予定どおり、おシュートメさんはイタヅラざかりの孫二人を連れてやってきたが、これも予定どおり、高山夫人のほうは、がらりと人が変わったように、冷酷そのものの態度で、三人の厄介者を迎えた。

驚いたのはおシュートメさんである。だが、彼女もさるものだった。義母の権威にかけても、負けてはいられない。たちまち、〝冷たい戦争〟が開始された。

「おバーチャマ。お食事は、お三人がお好きなものを、ご自分でお作りくださいな」

「えええええ。そのつもりでいましたよ」

そんな〝冷たい会話〟の応酬が、しだいに加熱されてゆき、土曜の夜から、日曜の昼ごろには、ついに〝熱い戦争〟へ突入した。暴れん坊の下の孫が、バルコニーの手すりにのぼり、あやうく転落しそうになったとき、とうとうおバーチャマの憤怒は爆発したのだ。

「もしも孫がカタワにでもなったら、どうするつもりなの？」

すべてがヨメの監督不行届だというのである。そんな

バカバカしい言いがかりってあるものか！　もうがまんならない。いよいよ戦闘開始である。高山夫人は、モノも言わずに部屋をとびだし、いさんで庄野夫人の許へかけつけていった。応援をもとめるためである。

だが、これはいかに!?　高山夫人が息せききってとびこんでいったのに、たのみにする庄野夫人が、意外にもさっぱり反応してくれぬのだった。

「あら？　あなた、ほんとうにやっちゃったの？」

「そうよ。だって、あなたがあれほどヤレヤレってすすめてくれたじゃないの」

「そりゃね、あのときは、あなたを精神的にはげますつもりだったのよ。それだけよ」

「まァ、それだけ？」

「そうよ。あなたも子供じゃあるまいし、まさか本当に喧嘩するとは思わなかったわ」

「まあ――!?」

「あきれるのは、こっちよ。困った方ね。まア仕方がないわ。これからあたしがいって、お二人の仲をうまくとりなしてあげるわ」

庄野夫人はケロリとした表情で言った。

「ねえ。きのう、彼と逢ったと思う？」

ケロリとした表情のまま、彼女はまた、こともなさそうにたずねた。

「そ、そりゃ、むろん、逢ったんでしょう？」

「ううん」彼女は、あっさりと首をふってみせた。

「じつはね、こんどの六月の定期昇給で、庄野は二階級特進、いっぺんに一万円ちかくもあがったのよ」

「まあ?」

「それをきいた途端、うれしくなって、当分彼とのデートを延期することにしたのよ」

「まあ――!?」

ただもう、まあ、まあ、ばかりを連発する高山夫人に庄野夫人は、ふかい友情をこめた眼差しで、こう言った。

「さあ、いきましょうよ。おバーチャマのことは、この親友にまかしといて。こういうときこそ、持つべきものは友なのよ！」

たしかに〝持つべきものは友〟であった。

だが、そのまえに、こういう言葉も忘れてはならぬだろう。

〝友を持つなら、よく選べ〟

へんなヴィールス菌みたいなものをまきちらす友は、できるだけ低姿勢で、避けることこそ、肝要であった。

〈この項終り〉

＊神戸の催物ごあんない＊

▷ブレンダ・リー神戸公演

6月17日　PM5：30　PM8：00　主催／新聞会館　入場料　S＝¥1,800　A＝¥1,500　B＝¥1,200　C＝¥1,000　D＝¥700　E＝¥500　於国際会館

▷ジョージ・ルイスとニューオルリンズオールスターズ

6月18日～21日　18日　PM7：00　19日　20日　PM6：30　20日　PM3：00　主催／労音　会費＝¥400　於国際会館

▷チャイコフスキー・チクルス　第一回演奏会

6月22日　23日　22日　PM6：30　23日　PM　7：00　主催／労音　会費＝¥450　曲目　ピアノ協奏曲第一番変ロ短調他　演奏／大阪フィル　ピアノ／金沢益孝　指揮／朝日奈　隆　於国際会館

▷文学座公演・友絵の鼓

6月25日26日　PM6：15　主催／労演　会費＝¥400　入会金＝¥100　演出／戌井市郎　出演／稲野和子　三津田　健　荒木道子他　於国際会館

▷追善能　観世左近27回忌

6月27日　AM9：00　主催／神戸観世会　入場料／特A＝¥2,000　A＝¥1,500　B＝¥1,000　C＝¥700　於国際会館

▷ジャズ・コンサート

6月28日　PM6：00　主催／関西学院大学　入場料／指定＝¥300　自由＝¥200　於国際会館

▷神戸市民劇場第6回公演・関西学院大学グリークラブ演奏会

6月29日　PM6：30　主催／神戸市　入場料／A＝¥300　B＝¥200　曲目／ケルビーニ作曲・レクイエム黒人霊歌ほか　於国際会館

愛読者サロン

★前略、私は高校一年の16才です英語の時間が一番好きで楽しい学生生活を送っています。神戸っ子「5月号のるぼ」〝神戸の外人学校〟を読んで、おもわずフキ出しましたが私の英語もあんなものだわとおかしくなり一人でニヤリとみました。それでお願いがあるのですが、あの学校の生徒さんで私と文通してくださる方をご紹介していただけないでしょうか？もしできましたらお願いいたします。お返事待っております。よろしく。さよなら。

（長田区　青田秀子）

★拝啓　先日、神戸っ子なる雑誌をはじめて拝見いたしました。なかなか盛りたくさんな内容で充実した雑誌と感心いたしました。高校生新聞の切抜帖、おもしろく拝読し、外国作家の人気順位の十位に「007」がランクされていたのには、現代の高校生気質がうかがわれて愉快でした。これから先も、若い人の声が多く掲載されることを期待します。

（舞子　西山義忠）

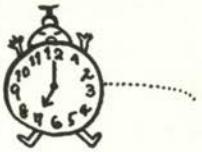
★前略「神戸っ子」5月号お送り下さってありがとうございました。毎月十五日がくるのが楽しみです。〝神戸を楽しむ私のコース〟面白く読んでいます。五月号の六甲山のハイキングコースの中に出てくるお好み焼き屋の「チャコちゃん」にはびっくりしました。ナニをかくそう、じつは私もこの店のネッシンなファンの一人なのです。本当にウレシカッタ。これだから「神戸っ子」を読むのはやめられません。

（神戸市生田区　島野洋子）

発行にいろいろとお世話いただいた方々

安部　重雄　青木　正夫
朝比奈木　隆晃　安木　嘉男
荒川　道平　小上　繁治
浅野　仁彦　後藤　平夫
有岡　信彦　古林　一夫
砂田　豊成　坂本　一郎
乾　将吉　阪藤　民雄
石並　真伊都子　雀林　渥介
榎尾　朗　白泉　雄
上田　一夫　竹下　勝清
牛崎　一明　砂川　重
岡野　彦　淹部　昌之介
岡根　仁　滝川　干
岡崎　道　川口　喜
小曽　平　川村　末
小野　晃　宮本　英
大井　隆　中林　徳
大淵　雄　田部　芳
大元　磯　田中　良
ツトム　下　川　正
大彦　納　宮　寛
小川　治　中　孝之
小川　繁　村　虎介
小木　治　木　勝彦
小木　平　嘉　清
小上　夫　楽　重
後藤　一　勝　昌之介
古坂　一　雄　干
坂田　一　介　喜
阪本　郁　彦　末
白砂　民　雄　英
雀川　渥　介　徳
竹内　介　雄　芳
滝田　勝　楽　良
滝田　清　勝　正
田中　重　彦
田村　昌之介　一
田口　干　郎
田宮　喜　二
玉井　末　一
玉木　英　一
中川　徳　一
中村　芳　郎
永井　良　七
西沢　正　郎
西山　治　郎
野口　繁　男
野崎　平　美
原田　夫　吉
深井　一　郎
福地　一　郎
松崎　一　郎
宮崎　一　郎
宮本　一　郎
百合　一　郎
若山　一　郎
神戸青年会議所　一　雄
神戸　健　二
中井　操　一
井上　七　郎
井沢　勝　郎
井富　郎　郎
水口　郎　郎
木村　郎　郎
山西　郎　郎
達　郎　郎
太一　郎　郎
弥三次　郎　郎
幸次郎　郎　郎
忠雄　郎　郎
専慧　郎　郎
惣太郎　郎　郎
高芳　郎　郎
辰裏　郎　郎
泰　郎　郎
直永　郎　郎
玉田　郎　郎

編集後記



★ライオンズクラブはロータリークラブと並ぶ代表的な社会奉仕団体。特に神戸はライオンズクラブのメッカ。ライオンズ精神ここにありの心意気を神戸っ子放談から読みとっていただきたい。

★今月の随想は遠藤周作氏に神戸時代の想い出をユーモラスにつづっていただいた。遠藤氏は灘中出身の神戸っ子である。（小泉康夫）

★サラリーマン生活のあり方も、その土地土地によって違っているはずです。東京には東京の、大阪には大阪のサラリーマン生活があるでしょう。さて、神戸のサラリーマン生活は快適なりや否や、座談会「サラリーマンの生活と意見」を熟読願いたいものです。（松原新一）

★「神戸遊戯誌」はスポーツファンに好評ですが、今回は軟庭の功労者三島氏にご足労ねがってお話を伺い貴重な写真をご提供願いました。

★「紳士入門」今日より石坂春生画伯にカットをひきついでいただきました。

★豆台風や、大雨や、ムシムシと暑い日など天候不順が続いています。神戸海洋気象台のご苦労も察したくなる空模様。るぼの松原君もカメラの緒方氏と曇り空にサツエイ日が伸びてためいきまじりでした。（小泉美喜子）

★締切りの忙しいときに親知らずがはえかけてダウン。それでも今月は、神戸サラリーマンの優雅な生活を聞いたり、ウヒウヒ、ニコポンのサラリーマン用語を探ったり、とにかく忙しい号でした。（金井洋子）

★神戸っ子にはいってアッという間にすぎた一月。今月は〝暮しのパラエティ〟で、元町バザー店をおたずねしました。ご主人から、フランス王朝華やかなりし時代の男性はレース・フリルで凝りに凝ったクラバット（現在のネクタイの元祖）で、飾りたてることに浮身をやつしていたとか、たのしいお話をいろいろとおうかがいしました。（中田靖子）

神戸っ子ごあんない

★月刊神戸っ子を毎月お読みになりたい皆さま、また神戸を離れているお友達に、神戸の香りをおとどけになりたい方は、編集室あてにお申込みになれば、さっそくお送りいたします。

6カ月分　六五〇円
1年分　一三〇〇円（送料共）

★月刊神戸っ子に紹介されている、神戸の銘店には、お客さまへのサービスとして月刊神戸っ子がおかれています。

★月刊神戸っ子をお買い求めの時には左の本屋さんでどうぞ。

大丸　書籍部　神戸大丸五階
濱口堂三宮店　京町筋街
流泉書房　センター角
文洋堂　国際会館1階
日東館　大丸前
第一書房　元町通1丁目
海文堂　元町通3丁目
宝文館　元町通5丁目
甲南堂　国鉄本山駅北口
宝盛堂　阪神御影南側
小原光文堂　国鉄住吉駅北口

★月刊神戸っ子に広告を掲載して、お店を、又商品をご紹介なさりたい方は、月刊神戸っ子編集室へお申込みください。

★神戸百店会の事務局も月刊神戸っ子編集室内にあります。

神戸っ子　NO・51
発行／昭和40年6月15日
編集・発行／小泉康夫
発行所／月刊　神戸っ子編集室
神戸市葺合区磯上通5丁目3の5　大和ビル4階
TEL㉒8781頒価100円

あなたのお店先で

この人形が
お客様に話しかけたら
すてきだと思われませんか

それを実現させたのが富士興産のスピークドールです。スピークドールはふつうのテープレコーダと違って、お客様がこの人形に近づくと自動的にスイッチが入り、商品の説明やお店のご案内をいたします。

この他に、お客様がお店に入られると「いらっしゃいませ」お帰りになると「ありがとうございました」と声の出るドア〈スピークドアー〉も用意しております。
ご一報くだされば係員が直ちにお伺いいたします。

スピークドール・スピークドアー

製造発売元

富士興産株式會社

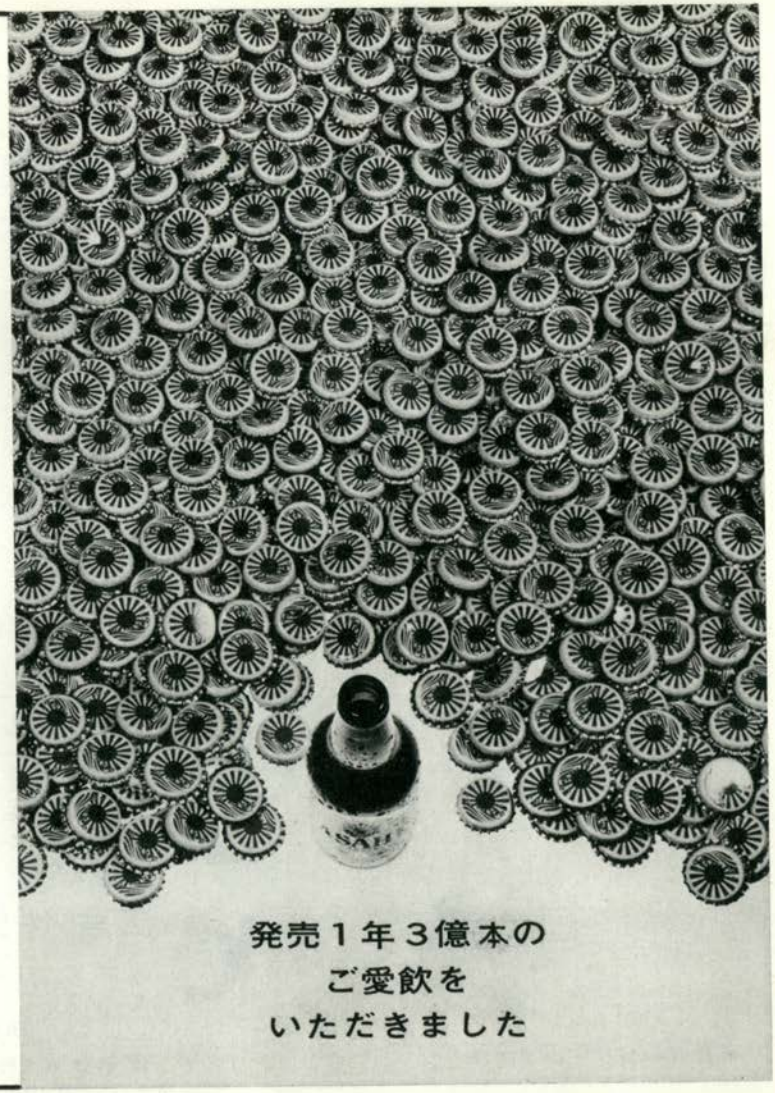
特約店

広告センター株式会社

神戸市生田区元町通4－95
趣味の店「古潭」内
TEL. 神戸34－9530

●スピークドールは賃貸システムになっております。展示会・大売出し等にご利用ください。

日本で初めてのワールドタイプのビール、アサヒスタイニーは、みなさまの圧倒的なご支持をいただきました。発売1年で早くも3億本のご愛飲をいただいたのです。
この1年間に抜かれた王冠をならべると、甲子園球場の23倍の面積。日本でも、このタイプがビールの主流となっていくことをはっきりと示しています。アサヒビールのパイオニア精神は、十分に報われました。
ありがとうございました。



マイペースで飲もう……
アサヒスタイニー

酒徒交遊録

畑 専一郎 神戸新聞主筆

命に依り畑主筆の酒徒としての交遊の実状につきしたためます。

交遊の範囲は日本国の大臣・知事・市長より亡命政権の大統領、その他オッサン、オバサン、オネエチャンとさまざまであります。よって飲む場所もさまざまであり酒もビール、日本酒、洋酒、アワモリと常に変化しております。

その間にあっても常に新聞記者で、あれだけ酔っぱらっているから大丈夫と思っても、海綿のようなハタセンの頭脳は、こちらのしゃべったことをすべて吸収する仕掛けになっておる如くであります。ただ「ちよっといっぱい」で純粋に酒を楽しむ場合は、友人、部下を駅前酒場にひきつれ、オサケ（２級酒のこと）の徳利を林立させ、両棲類、爬虫類の飼育法を語るのが常であります。

交遊録の最後にわが家の愛犬を加えねばなりません。家庭での晩酌の友としているうちに、かの愛犬もアル中になったのであります。

Y. T.

〈大衆酒場百万両にて〉

神戸12カ月〈6月〉

雨の異人館

岡部 伊都子

雨は、いいものだ。

若葉雨、青葉雨……。花の雨に痛む心も、緑をさらにけざやかに洗う葉に降る雨にはかえって、心が明るむ。家の内で、戸外の雨音をきくのも、清らかな静けさだし、雨の中を、雨しぶきを浴びながら歩くのも、大昔、傘なんて知るよしもなかった、けもの時代にかえるようで、心いさむたのしさのひとつである。

雨に濡れたものには、一種のなまめかしさがある。びったり濡れた洗い髪の女には、それが女といえない老女にも、幼女にも、思いがけなく匂いたつふしぎななまめかしさがある。雨にけむる山を背に、たちならぶ西洋館がいっせいに濡れそぼっている雨の山手は、そういった建物自体のなまめきが感じられる。

神戸にはじめて住んだころ、その道路の汚さ悪さに、雨の日の外出は、はなはだ不愉快だった。雨に濡れたり、泥はねをうけたりすると、まるで神戸そのものから悪気をうけているようで、みすぼらしい思いになった。

けれど、いつのまにか、雨にもしっかり雨音をたてる油紙の傘をわざわざさして、くるまの少ない住宅地を散歩するのはよろこびになった。屋根その建物群の頭が、しみじみ雨に光っている。非常識の私には、なにもかもが、自分の身と同じように生きもののように思える。若葉を濡らせ、館を濡らせ、坂を濡らせる雨に包まれるとき、かんばしい匂いは、神戸のモダンな体臭であろう、冷たくなつかしいのだ。

カメラ／緒方しげを

Hino 日野 レンジャー

高性能の日野 兵庫日野ヂーゼル株式會社

TEL ㉞ 7651（大代表）

コンテッサ・ルノーのご用命は 神戸日野モーターへ TEL ㉞5771(代表)

＊宝飾品 Jewel·Pearls

① 宝　飾　御木本真珠店 Mikimoto Pearls　国際会館1階 (22) 0062 International House
② 宝　飾　田崎真珠店 Tasaki Pearls　新聞会館秀品店 (22) 5646 Kobe Shinbun
③ 宝　飾　北村真珠店 Kitamura Pearls　元町通二丁目 (33) 0072 2-motomachi
④ 宝　飾　タジマ Tajima Jewel　元町通二丁目 (33) 0387 2-motomachi
⑤ 時計と宝石　美田時計店 Mita Watch Shop　元町通三丁目 (33) 1798 3-motomachi
⑥ 宝　飾　神戸宝石 Kobe Jewel　トアロード (33) 2397 Tor Road

＊紳士洋服・洋品 Tailor & Men's Shop

⑦ 紳士服　柴田音吉洋服店 Tailor Sibata　元町通四丁目 (34) 0693 4-motomachi
⑧ ネクタイ　元町バザー Motomachi Bazaar　元町通一丁目 (33) 1401 1-motomachi
⑨ 紳士服　三恵洋服店 Tailor Mituei　元町通四丁目 (34) 7290 4-motomachi
⑩ 男子洋品 紳士靴　神戸屋 Kobe-ya Men's Shop　元町通二丁目 (33) 2589 2-motomachi
⑫ 男子洋品　フナキヤ Funakiya　云町通三丁目 (33) 3617 3-motomachi
⑬ 紳士服　十字屋洋服店 Tailor Jujiya　元町通五丁目 (34) 2938 5-motomachi
⑭ 洋品雑貨　サノヘ Sanohe　元町通二丁目 (33) 4707 2-motomachi
⑮ ワイシャツ　神戸シャツ Kobe Shirt　大丸前 (39) 2168 In front of Daimaru
⑰ 紳士服　洋服の粋 渡辺 Watanabe　センター街 (33) 1650 Center-Gai
⑱ 衣生活品　ニッケショールーム Nikke Showroom　元町通三丁目 (33) 0901 3-motomachi
⑲ 紳士服　神戸テーラー Kobe Tailor　阪急西口・西 (33) 2817 Hankyu west Exit
⑳ 男の服地　マック Mac Men's Shop　三宮本店・トアロード店 新開地店・姫路店 Center-Gai
㉑ 紳士服　シマキ洋服店 Tailor Shimaki　生田神社東門筋 (33) 8055・7950 Ikuta-higashimon
㉒ 紳士シャツ　大和屋のシャツ Yamatoya Shirt　センター街 (33) 6956 Center-Gai

＊婦人洋装・洋品 Ladie's Shop

㉔ 帽　子　マキシン Maxim　トアロード (33) 6711 Tor Road
㉕ 服飾雑貨　エスターニュートン Esther Newton　トアロード (33) 1818 Tor Road
㉖ 洋　品　スギヤ Sugiya　トアロード (33) 3436 Tor Road
㉗ ハンドバック　シラサ Shirasa　元町通二丁目 (33) 0813 2-motomachi
㉘ 洋傘 ショール　オカダ Okada　元町通三丁目 (33) 0051 3-motomachi
㉚ 洋　装　マスヤ Masuya　センター街、元町三 (33) 2781 3-motomachi
㉛ 輸入服地　マルゼン Maruzen　三宮一丁目53 (生田前筋) (33) 0212 Ikuta Street
㉝ 婦人・紳士服飾　セリザワ Serizawa　センター街、大丸前 (39) 4624 Center-Gai
㉟ 毛　皮　うえだ毛皮店 Fur Ueda　元町通二丁目 (33) 0686 2-motomachi
㊱ 毛　皮　ベニー毛皮店 Bennie Furrier (Furs)　国際会館一階 (22) 3327 Kobe International House

＊装身具・服飾品 Accessary·Dress

㊲ べっ甲　太田べっ甲 Ota Co. (Tortoise-shell ware)　元町通一丁目 (33) 6195 1-motomachi
㊳ ハンドバッグ アクセサリー　イクシマヤ Ikushimaya　元町通一丁目 (33) 2415 1-motomachi
㊴ アクセサリー　芸夢 Geimu　トアロード (33) 2293 Tor Road
㊵ 婦人・紳士靴　クロス靴店 Cross Shoes　トアロード (33) 0998 Tor Road
㊶ 婦人・紳士靴　吉岡靴舗 Yoshioka Shoes　大丸前 (33) 5190 In front of Daimaru

＊和装 Kimono. Geta

㊷ 呉　服　ちんがら屋 Chingaraya　センター街 (33) 8836 Center-Gai
㊸ 呉　服　みよしや Miyosiya　大丸前 (33) 3388 In front of Daimaru
㊹ 履　物　まるき Maruki　センター街 (33) 4478 Center-Gai
㊺ 履　物　丸福履物店 Marufuku　センター街 (33) 4358 Center-Gai
㊻ 衣　裳　中川衣裳店 Nakagawa　センター街 (33) 7524・5855 Center-Gai
㊼ 衣　裳　つるや衣裳店 Turuya　大丸前 (33) 0360 In front of Daimaru

＊美容 Beauty Shop

㊽ 美　容　美容室あきら Akira Beauty Shop　三宮本通り (33) 4461 Sannomiya-Hondori
㊾ 美　容　マキシン美容室 Maxine Beauty Shop　三宮神社前 (33) 4917 Sannomiya-Jinja-Mae
㊿ コンタクトレンズ　国際コンタクトレンズ International Contactlens Ladoratory　国際会館一階 (22) 8161 Kobe International House

＊美術・工芸品 Art

(51) 美　術　元町画廊・若木屋 Motomachi Gallery　元町通一丁目 (33) 2359 1-motomachi
(52) 画材・額縁　末積製額 Suezumi　トアロード (33) 1309 Tor Road
(53) 工　芸 アクセサリー　磯川工芸店 Isokawa　トアロード (33) 3398 Tor Road
(54) 美術陶磁器　淡洲堂 Tanshudo　センター街 (33) 1770 Center-Gai
(55) 新古美術　播新 Harishin　元町通三丁目 (33) 2516 3-motomachi

＊家具・家庭・文化用品 Furniture·Family

(57) 家　具　永田良介商店 Nagata Ryosuke Shop　大丸前 (39) 3737～9 In front of Daimaru
(58) 運動用品　ヤノスポーツ Yano. Sports　トアロード (39) 1121～3 Tor Road
(59) 家庭用品　刃物金物菊秀 Kikuhide Co.,Ltd.　元町通二丁目 (33) 0276 2-motomachi
(60) 玩　具　カメヤ Kameya Toy Store　元町通三丁目 (33) 4969・0090 Center-Gai 3-motomachi
(61) メガネ　神戸眼鏡院 The Kobe Optical Co.,Ltd　元町通三丁目 (33) 3112 3-motomachi
(62) カメラ　コヤマカメラ Koyama Camera Shop　センター街 (33) 0158 Center-Gai
(63) 儀式用品 扇子　富田屋 Tomitaya　元町通四丁目 (34) 2334・6927 4-motomachi
(64) カバン　大上鞄店 Oue Trunk Co.　元町通一丁目 (33) 3962 1-motomachi
(65) カバン　高橋鞄本店 Takahashi　元町通三丁目 (33) 1172 3-motomachi
(67) 電器製品　元町電機 Motomachi Electric Co.,Ltd.　元町通六丁目 (34) 3701・1217 6-motomachi
(68) 薬　品　三星堂薬局 Sanseido Pharmacy　元町通六丁目 (34) 0330・3355 6-motomachi

＊菓子・喫茶 Cake·Tea-room

(69) 洋菓子 喫茶　凪月堂 Fugetsudo　元町通三丁目 (39) 2412～5 3-motomachi
(70) 瓦煎餅　亀井堂本家 Kameido Honke　トアロード (39) 1616・0001 Tor Road
(71) 菓　子　雁治郎飴本舗 Ganjiroame-Honpo　多聞通橋公前 (34) 1242 Tamon-Dori
(72) 菓子・喫茶　寿本舗 Kotobuki-Honpo　阪急西口、元町三 (33) 0381・1136 Hankyu-west Exit
(73) 洋菓子 喫茶　ドンク Donq　センター街 (39) 5481～3 Center-Gai
(74) チョコレート　モロゾフ Morozoff　元町通二丁目 (33) 3855 2-motomachi
(75) 洋菓子 喫茶　ユーハイム Juchheim's　生田神社横 (33) 1694 Ikuta Jinja west
(76) 洋菓子　ヒロタ Hirota Confectionery　元町通三丁目 (33) 2340 3-motomachi
(77) 洋菓子 喫茶　ユーハイムコンフェクト Yuhaimu Confect　生田前筋 (33) 0156 Ikuta street
(78) 和菓子　二つ茶屋 Futatsuchaya　元町通三丁目 (33) 0755 3-motomachi
(79) 菓　子　本高砂屋 Hon-Takasagoya　元町通三丁目 (33) 7367 3-motomachi
(81) カステーラ　長崎堂本店 Nagasakido　元町通六丁目 (34) 4130 6-motomachi
(82) 瓦煎餅　亀井堂総本店 Kameido Sohonten　元町通六丁目 (34) 0006 6-motomachi
(83) 瓦煎餅　河南堂 Kannando　三ノ宮駅南側 (33) 1061～3 St. Sannomiya-south
(84) チョコレート　コスモポリタン Cosmopolitan　三宮京町筋 (33) 1217 Kyomachi Street
(85) 瓦煎餅　菊水総本店 Kikusui Sohonten　楠公社正門前角 (34) 1382・1310 In front of Nanko
(86) 洋菓子　アルモンド Almond　元町通二丁目 (33) 2203 2-motomachi

＊和洋料理 Eating House

(92) ステーキ　キングス・アームス King's Arms Tavern　市庁舎向い (22) 3774 Kobe-Dori
(94) とんかつ ステーキ　もん Mon　生田前筋2 (33) 0372 Ikutamae-Suji
(95) 鰻・日本料理　竹葉亭 Chikuyotei　阪急三宮 (33) 1120 Sannomiya Hankyu
(96) 天婦羅　お可川 Okagawa　元町通三丁目 (33) 6154 3-motomachi
(97) ふぐ料理 たい料理　一富士 Ichifuji　湊川トンネル東 (35) 4580 Minatogawa
(98) 寿司　本成駒家 Hon-Narikomaya　三宮本通り (33) 3236 Sannomiya hondori
(99) とんかつ　武蔵 Musasi　センター街 (33) 3771 Center-Gai
(90) スペイン料理　カルメン Carmen　阪急西口上 (33) 2228 Hankyu west Exit
(91) 欧風料理　ハナワグリル Hanawa Grill　元町通五丁目 (34) 6942 5-motomachi
(92) ビヤ・ホール　ニュー・トーキョー New Tokyo　生田神筋 (33) 1422 Ikuta Yanagi Street
(93) イタリヤ料理　イタリア Italia Ristorante　生田筋 (33) 0376 Ikuta street
(94) 軽料理　蛸の壺 Takonotsubo　元町通一丁目 (33) 1033 1-motomachi
(95) レストラン　コラルキタノ Coral Kitano　北野クラブ隣上 (23) 2251 1-Kitano-Cho
(96) 天ぷら・寿司　栄弥 Higasi Sakaeya　三宮町二朝日会館筋 (33) 5772・5674 2-Sannomiya
(97) 寿　司　又平 Matahei　生田神社前 (33) 0935 Ikuta street
(98) 神戸肉　大井肉店 Ooi Beef Shop　元町通六丁目 (34) 1046・4780 6-motomachi

＊クラブ・料亭 Night Club

(98) 料　亭　松乃家 Matsu no ya　花隈 (34) 2785・6788 Hanakuma
(99) ナイトクラブ　北野クラブ The Kitano Club　北野町 (23) 2251 Kitano-Cho
(99) クラブ　くらぶ花くま Club Hanakuma　花隈 (34) 5129 Hanakuma

＊ホテル Hotel

(80) ホテル　神戸オリエンタルホテル Oriental Hotel　京町25 (33) 8111 25-Kyomachi
(82) ホテル　六甲オリエンタルホテル Hotel Rokko Oriental　六甲山 (89) 0333～4 Mt. Rokko
(80) ホテル　オリエンタルホテル 舞子ヴィラ Oriental Maiko Villa　舞子 垂水 (07) 6001～3 Maiko
(84) 観光旅館　有馬温泉(東有馬)古泉閣 Kosenkaku　神戸 (09) 0731 Arima

＊商社 Trading House

(88) ビール　朝日麦酒K.K Asahi Beer　相生町 (34) 7301 Aioi-Cho
(88) 電化製品　ナショナル電化センター National Electric Center　京町筋 (39) 8011 Kyomachi-Suji
(87) 銀　行　神戸銀行 Bank of Kobe　本店 生田区浪花町 (33) 8101 代表 Naniwa-Cho

神戸百店会

Kobe High Class Shop Group

⑰ 一富士　㉑ シマキ洋服店
㉕ コラルキタノ
㉙ 北野クラブ
㉜ 六甲オリエンタルホテル
㊱ 舞子ヴイラオリエンタルホテル
㊴ 有馬温泉（東有馬）古泉閣
＊ 地図の都合で記入できなかったメンバー

大和ビル4階
月刊神戸っ子編集室
神戸百店会事務局

BANK OF KOBE

●しあわせが咲く

■すまいる預金

新しくお始めのかたに「すまいる文庫」
「日本の神話」をさしあげます。

神戸銀行

■百店会でのお買物は神戸銀行のホーム・チェックをご利用ください。

神戸っ子
昭和四十年一月二十日　第三種郵便物認可
昭和四十年六月十日　発行　毎月一回
発行所／神戸市葺合区磯上通五丁目三ノ五　大和ビル四階　TEL㉒八七八一
凸版印刷株式会社印刷　編集発行／小泉康夫（送料12円）　頒価一〇〇円